

その3 北府中駅～多摩市役所（バス停）

コース：北府中駅ー下河原緑道ー高安寺ー抱き板碑ー高倉塚古墳ー光明院ー分倍河原古戦場の碑ーランチ（インド・ネパールキッチン）ー関戸の古戦場跡ー観音寺ー霞ノ関南木戸柵跡ー多摩市役所バス停ー聖蹟桜ヶ丘
行程約 7.5km

山本：今回は都合が悪い方もいて参加者は5名となりました。5名はちょっと少ないのですが、逆にまとまりが良い感じがしました。

今回は下見をしたのですが、聖蹟桜ヶ丘に戻った後に桜ヶ丘公園に行きたかったので多少早足で歩いたため関戸橋からの上り坂が結構厳しく感じて、行程にはゆとりを持たせたのですが皆さん元気で予定より早く終わりました。

7年前に見た所をもう一度見るので、ここは覚えてるよなど昔話にも花が咲きました。わざわざ分倍河原駅に回って新田義貞の銅像の前で記念写真を撮りたいと思ったのですが、残念！逆光でうまくいきませんでした。



分倍ヶ原古戦場跡碑の前で

写真はクリックすると拡大します

江端：今回も天気は上々、府中の街に入ると俄然、鎌倉街道に引き込まれて来た。高安寺は見ごたえのある寺で、山門裏の「奪衣婆・だつえば」像はぐっと参拝者を魅了する。

下河原緑道の休憩時間では、小野直美さんの持参してくれた美味しい柿は水分が喉の渴きを潤し、甘さが歩行の疲れを癒してくれた。田淵さんの小ミカン合わせて感謝！感謝！府中は大きな企業・工場が多くあっても、至るところに昔の遺跡や歴史を残してくれている。高倉塚古墳に住居が隣接しているのも羨ましい光景です。

ランチはインドネパール料理とのこと、香辛料の強い料理は得意でない小生が一番優しいスパイスのカレーで大正解、美味しく食べたがご飯の量が多すぎて半分しか食べられなかった。あの味とボリュームでの代金に大満足。

食後は多摩川を渡る、現代の我々は立派な橋で悠々と渡っているが重い武具を身に着けていた兵（つわものども）は水量の多い川をどのように渡ったか？想像するだけで中世ロマンが広がる。

関戸の古戦場跡から登坂の連続、重い脚を持参したステッキポールがアシスト。観音寺の寺には可愛らしい地藏様があり、しっかりお賽銭を上げて参拝。

仕上げの坂の上には本日終点の多摩市役所、本日の行軍は充実した一日でした。

田淵：朝から日差しが強く 11 月中旬とは思えない暖かな日になりました。このコースは前回レポートを担当しましたので、立て看板の説明により深いものを感じました。

多摩川の水面はキラキラ輝き、鳥達も空高く飛んで綺麗な多摩川にしばし見とれて、ゆっくりと渡りました。墓碑や古墳が民家と隣り合わせにあり、古戦場跡地を物語っています。今回は男性三人が親孝行しているかのように、女性二人をエスコートしてくれました。お世話になりました。インドカ

レーのランチ、秋津のお疲れさん会、楽しい時間が過ぎました。下見をしていただき、有り難う御座いました。

小野：今回も、小春日和のなかを、紅葉🍁風景を、愛でつつ、比較的起伏の少ない街道を、楽しみつつ、のんびり歩き、しかし、しっかり!ポイントは、見過す事なく(;)予定通りに終了。無事に皆さんと完歩でき、至福の一日に感謝です m(_)_m 有り難うございました。

小原：風もなく暖かく穏やかな小春日和の中、鎌倉街道歩き三日目を楽しみました。北府中駅をスタートしてまずは府中街道沿いに南下、ゴール地点の多摩市役所を目指します。

いつものように和気あいあいとおしゃべりをしながら颯爽と歩き始め、しばらくすると、まっすぐ伸びる廃線跡を綺麗に整備した下河原緑道に入り、ベンチでひと休み。赤や黄色に色づいた木々を眺めながら、とっても甘く美味しい山梨県産の柿をいただき、実りの秋を満喫。その後、足利高氏が再興した高安寺に立ち寄り、分倍河原駅に到着。駅前に建立されている新田義貞公の銅像の前で記念撮影。八雲神社の抱き板碑、高倉塚古墳、光明院、分倍河原古戦場の碑などを見学。お腹がすいたところで中河原駅近くのインド・ネパールキッチンへ。思い思いのカレー料理を美味しくいただき大満足。食後は、多摩川に架かる関戸橋を渡り、関戸の古戦場跡、観音寺、霞ノ関南木戸柵跡などを見学。予定より早く多摩市役所に無事到着して、バスで聖蹟桜ヶ丘駅へ、帰途に就く。

今回も様々な新しい発見があり、収穫豊かな一日でした。ありがとうございました。

写真はクリックすると拡大します



分倍河原駅前 新田義貞像前で



石抱き板碑



分倍河原古戦場跡の碑



多摩川のシラサギ(一部です)



観音寺やすらぎ地蔵